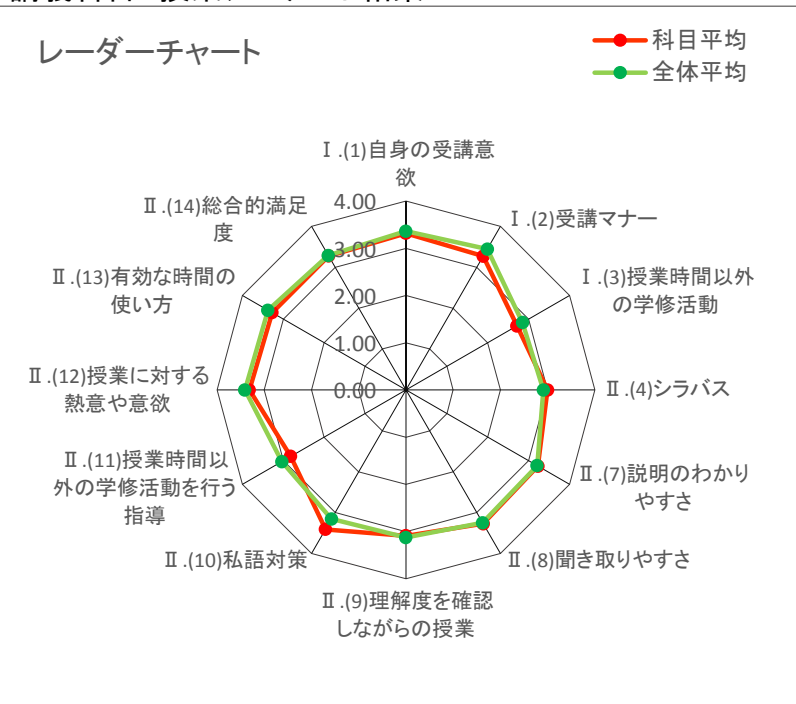
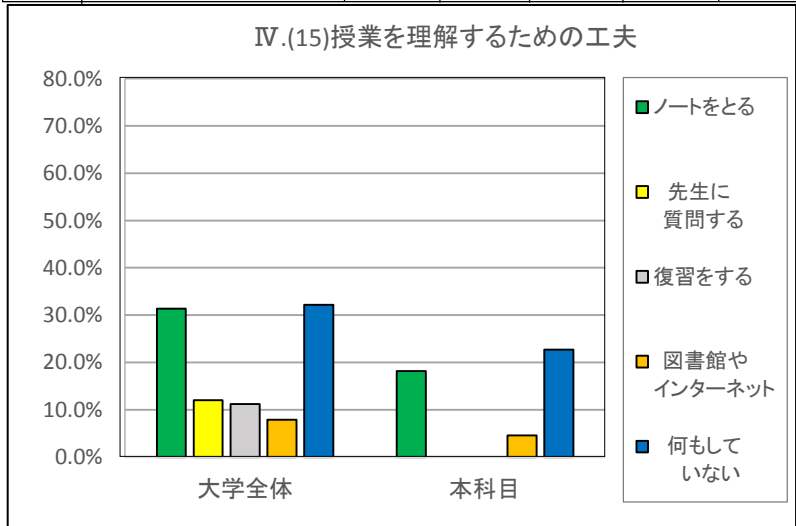


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	18.2%	0.0%	0.0%	4.5%	22.7%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	11303
科目名	経営倫理学 I
教員名	

①授業計画の達成度について

授業の開始時に、詳細な「予定表」を学生に渡し、それに則って授業を進めてきた。また下述のように、学生との「対話」、Q&Aを重視した。質問への回答にかなりの時間をとられたこともあり、微調整を必要としたが、概ね、予定した内容を消化できた。

②授業の進め方について

毎回の授業の構成は以下のようなものであった。前回の授業内容についての質問に答える→シラバスに従って、当日の授業を進める→次回に質問に答える旨の説明をして、受講生に本日の授業でわからなかったことや疑問、常日頃疑問に感じていること等の記載を求める。

昨年度の反省を踏まえて、毎回の授業終了前に受講生に記載を求める項目の内容を一新した。

1)今日の授業で興味を持った話題は何ですか、2)今日の授業で退屈だった話題は何ですか、3)今日の授業に関連した質問、あるいはもう一度説明して欲しい話題等を書いてください。

尚、私語については、「私語厳禁」「ケータイ類使用禁止」と板書したうえで、授業中にも口頭で適宜注意するなど、適切な授業環境の構築に努めた。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

上記のように授業終了時に、興味を持った話題や退屈だった話題を記述してもらったが、担当者の予想を大きく外れ、興味を持つだろうと考えていたトピックスに対する反応が芳しくなかった。

そのことが「授業に対する熱意や意欲」「有効な時間の使い方」の評価に反映したのだろうか。学生目線で再考する余地があると考えている。但し、「理解度を確認しながら授業を進めていた」の評価が全体平均より下回っていることに対しては、担当者としては、理解に苦しむ。

いずれにしても後期には、前期の結果を踏まえて、授業に取り組む。

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.32	3.36
	I.(2)	3.27	3.45
	I.(3)	2.71	2.86
受講内容・方法	II.(4)	3.00	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.23	3.21
	II.(8)	3.27	3.25
	II.(9)	3.09	3.13
	II.(10)	3.41	3.16
	II.(11)	2.82	3.04
	II.(12)	3.32	3.41
	II.(13)	3.27	3.37
満足度	II.(14)	3.28	3.29

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.10	3.22
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.18	3.18
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.28	3.29
III.(14)		